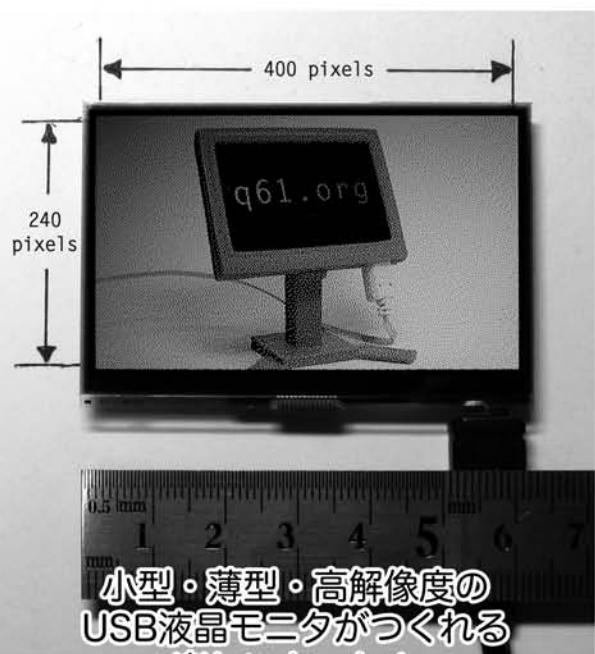


# ChibiMo Kit 3f

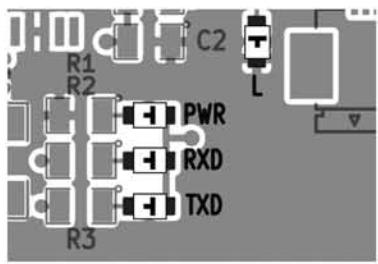


小型・薄型・高解像度の  
USB液晶モニタがつくれる  
楽しいキット！

液晶表示モジュールを  
別途ご用意ください。

## 組み立て方（概要）

裏面の部品リストに従って、基板に部品を取り付けます。一部取り付けない部品がありますので、ご注意ください。最低限、リスト中で★印のついている部品を取り付ければ、動作します。なお、LEDは取り付ける向きが決まっています。部品裏面の凸印を、以下の図のようにあわせます。



基板の組み立てが終わったら、CN3 に液晶モジュールを取り付けます。基板は液晶モジュールの裏側に両面テープで貼り付けられます。最後に、マイクロ USB ケーブルで PC に接続します。画面に「Chibimo3」の文字が出たら、組み立ては成功です。

## はじめに

このたびは ChibiMo Kit 3f をお買い上げいただき、ありがとうございます。このキットは、薄型の LCD モジュールを使って、小さくて薄い白黒 USB モニタを組み立てられる基板キットです。

小型、薄型にするために面実装部品を多用しているため、製作の難易度は高めですが、最小限のスペースで USB モニタを構築できるようにしてあります。ケースなどを工夫することで、外観のよいモニタを仕上げられます。

## 別途必要なもの

液晶表示モジュール「LS027B4DH01」が必要です。秋月電子通商にて販売しています。通信販売も可能です（通販コード P-04944）。

また、表面実装部品をはんだづけしますので、組立工具として、はんだごてとはんだのほかに、はんだ吸い取り器や、フラックス、フラックスクリーナーなどがあると組み立てが容易になります。

詳しい組立説明は、  
**FOR DETAILS SEE**  
**<http://q61.org/chibimo/kits/>**  
をご覧ください

## PCの用意

組み立てが終わったら、PC 側のソフトウェアを用意します。q61.org のキットのページに、詳しい説明とソフトウェアのダウンロードリンクがありますので、アクセスして設定を行ってください。

## 応用

Chibimo3f は、「ミンティア」の空きケースにちょうど収まるように設計しています。カッターやニッパーでかんたんにケースを加工できますので、挑戦してみてください。

Chibimo3f のハードウェアは、Arduino をベースにしています。ファームウェアも Arduino Bootloader に専用スケッチを書き込んだものです。Arduino IDE を使って開発を行うことができますので、高解像度表示器を活用した様々なデバイスを簡単に開発できます。

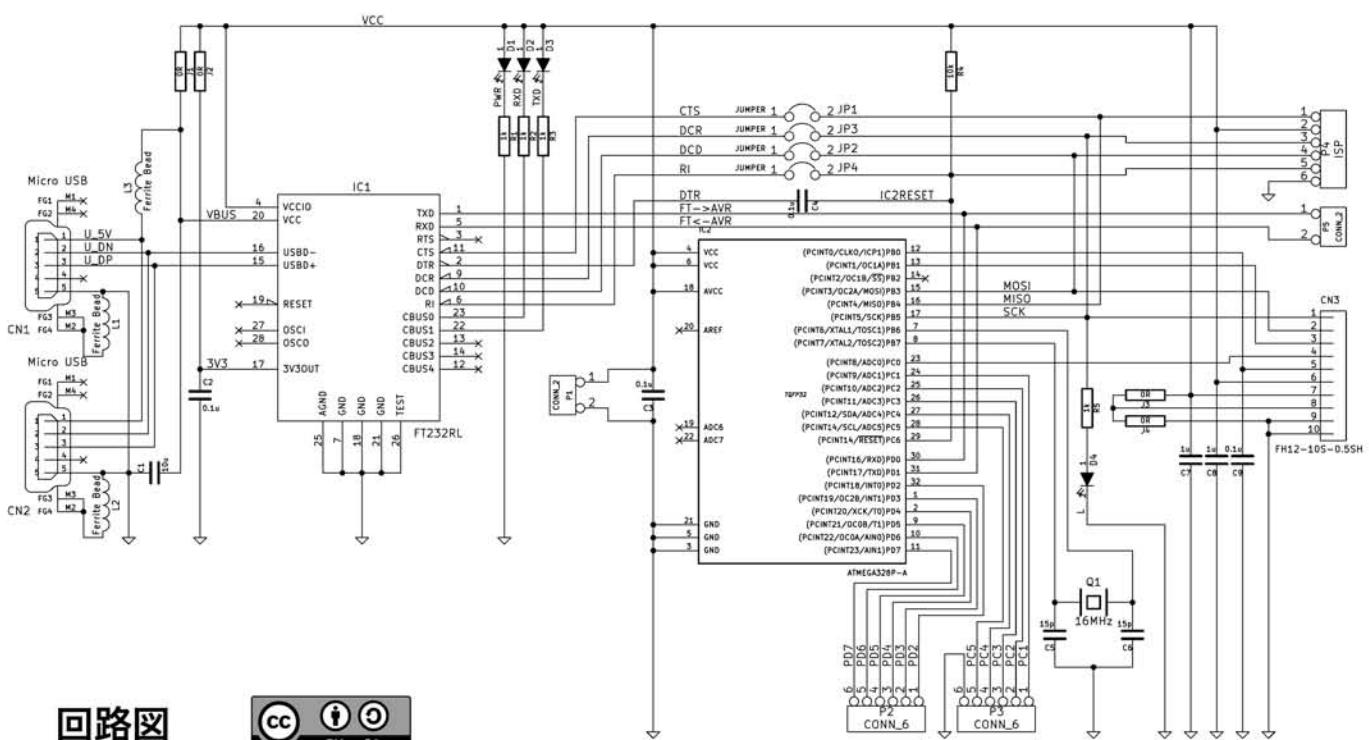
Arduino IDE でのマイコンボードの選択は、「Arduino Duemilanove w/ ATmega328」を選んでください。回路図は裏面を、表示用スケッチについては q61.org web サイトをご覧ください。

## 部品リスト

種類・型番	形状	値	取付	Memo
IC1 FT232RL	SSOP28		済	
IC2 ATMega328P-AU	TQFP32		済	ファームウェア書込済
Q1 水晶発振子	FA238	16MHz	済	
CN1 ZX62R-B-5P	MicroUSB		済	
CN2 ZX62R-B-5P	MicroUSB		済	
CN3 FH12-10S-0.5SH	FFC Conn.		★	
C1 コンデンサ	3216	10uF	★	大きい
C2 コンデンサ	2012	0.1uF	★	「104J」印
C3 コンデンサ	2012	0.1uF	★	「104J」印
C4 コンデンサ	2012	0.1uF	★	「104J」印
C5 コンデンサ	2012	15pF	★	「15J」印
C6 コンデンサ	2012	15pF	★	「15J」印
C7 コンデンサ	2012	1uF	★	「105J」印
C8 コンデンサ	2012	1uF	★	「105J」印
C9 コンデンサ	2012	0.1uF	★	「104J」印
D1 LED	1608		△	PWR
D2 LED	1608		△	RXD
D3 LED	1608		△	TXD
D4 LED	1608		△	
J1 ワイヤレス	2012	OR	□	「000」マーキング
J2 ワイヤレス	2012		□	「000」マーキング
J3 ワイヤレス	2012	OR	□	「102」マーキング
J4 ワイヤレス	2012		□	「102」マーキング
L1 フェライトビーズ	2012		□	「102」マーキング
L2 フェライトビーズ	2012		□	「102」マーキング
L3 フェライトビーズ	2012		□	「102」マーキング
R1 抵抗器	2012	1kR	△	「102」マーキング
R2 抵抗器	2012	1kR	△	「102」マーキング
R3 抵抗器	2012	1kR	△	「102」マーキング
R4 抵抗器	2012	10kR	★	「103」マーキング
R5 抵抗器	2012	1kR	×	

済 ★ キットの基板にすでに取り付けられています。  
 △ キットに含まれています。基板にはんだづけして取り付けてください。  
 □ キットに含まれていますが、取り付けなくてもキットは動作します。  
 × キットには含まれていません。取り付けなくてもキットは動作します。  
 取り付けると動作しなくなります。間違つて取り付けないようご注意ください。

コンデンサは見た目で区別しづらいので、テープに赤字で印がしています。  
 抵抗器とジャンパーは、部品本体に数字3桁のマークイングがあります。  
 上の部品表通り、間違えないように取り付けてください。



回路図

